

ラスタン® (TOP8200)
難燃仕上げ加工
= 柔軟性耐火塗料 =

燃焼状況 報告

2023年5月18日
(株) グロー・ケミカル

0. 目次

1. 試験反 条件

2. 結果・考察

3. 写真 (燃焼試験)

② 表面 柔軟性耐火塗料 + GC-110 裏面 柔軟性耐火塗料

④ 表面 柔軟性耐火塗料 裏面 柔軟性耐火塗料

⑤ 表面 柔軟性耐火塗料 裏面 柔軟性耐火塗料

4. 抵抗値 測定

1. 試験反 条件

- ラスタンに「柔軟性耐火塗料」及び「GC-110」をそれぞれコーティング及びディッピングし、風乾後、試験反とした。
(前回報告と比べ、柔軟性耐火塗料の粘度を調整し、ラスタン内部に浸透させた。)
- 含浸量及び含浸率を下記に示します。

No	コーティング ディッピング		ラスタンへの全含浸量 (g/m ²)	ラスタンへの全含浸率 (%)	御社への見本送付 リスト
	表面	裏面			
①	柔軟性耐火塗料 + GC-110(トップコート)	柔軟性耐火塗料	1,355	619	3枚(A4サイズ)
②	柔軟性耐火塗料 + GC-110(トップコート)	柔軟性耐火塗料	1,327	601	2枚(A4サイズ)
③	柔軟性耐火塗料	柔軟性耐火塗料	1,415	637	3枚(A4サイズ)
④	柔軟性耐火塗料	柔軟性耐火塗料	1,318	609	2枚(A4サイズ)
⑤	柔軟性耐火塗料	柔軟性耐火塗料	3,928	1,820	1枚(A4サイズ)
⑥	柔軟性耐火塗料 (希釀率40%)		1,555	718	3枚(A4サイズ)
⑦	柔軟性耐火塗料 (希釀率40%)		1,373	654	2枚(A4サイズ)

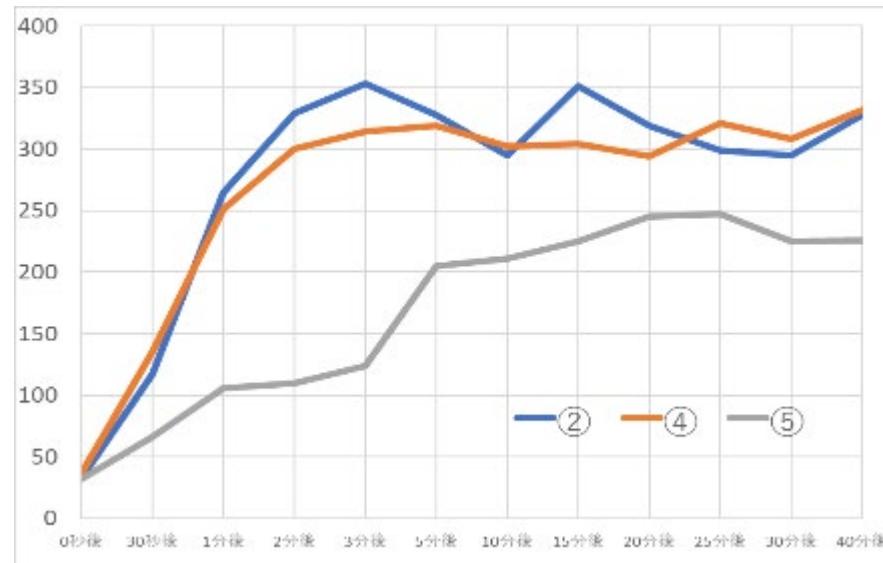
- 含浸量 (g/m²)
(乾燥反重量 - 原反重量) / 原反面積
- 含浸率 (%)
(乾燥反重量 - 原反重量) / 原反重量 × 100

参考 (1回あたりのコーティング量)
柔軟性耐火塗料
dry650~730g/m ² (wet800~900g/m ²)
含浸率 300~350%
GC-110
dry50~60g/m ² (wet110~120g/m ²)
含浸率 20~30%

- No②、④、⑤の試験反の表面を1300度 (ガスバーナー) で燃焼させ、時間ごとの裏面温度を測定した。

2. 結果 考察

No	試験反		燃焼開始からの裏面温度 (単位 °C)												
	表面	裏面	0秒	30秒	60秒	2分	3分	5分	10分	15分	20分	25分	30分	40分	
②	柔軟性耐火塗料 + GC-110(トップコート)	柔軟性耐火塗料	33	117	265	329	353	328	295	351	319	299	295	328	
④	柔軟性耐火塗料	柔軟性耐火塗料	37	135	251	300	314	319	302	304	294	321	308	332	
⑤	柔軟性耐火塗料	柔軟性耐火塗料	32	66	106	110	124	205	211	225	245	247	225	226	



- ・ラスタンの両面から**浸透塗布**することで、裏面への延焼を抑制している。
- ・裏面は、柔軟性耐火塗料が発泡することで温度上昇を抑えている。
- ・両面の塗布量を多くすることで、裏面温度が低くなる。

3. ② 写真 (燃焼試験)

燃焼前

表面



裏面



側面



燃焼後 (40分後)

表面



裏面



30秒後



60秒後



経過

5分後



20分後



30分後



3. ④ 写真 (燃焼試験)

燃焼前

表面



裏面



側面



燃焼後 (40分後)

表面



裏面



経過

30秒後



60秒後



5分後



20分後



30分後



3. ⑤ 写真 (燃焼試験)

燃焼前

表面



裏面



側面



燃焼後 (40分後)

表面



裏面



30秒後



60秒後



経過

5分後



20分後



30分後



4. 抵抗値 測定

測定器 檢証



金属 測定



柔軟性耐火塗料
ディッピング品 抵抗測定



抵抗値 ゼロ Ω ・・ 絶縁性を確認